

地域概要

花坂小学校校区「花坂地区」と「細川地区」の紹介

「花坂地区」

「山がなれども花坂みやこ。いつも宿屋がたえやせぬ。」花坂にはこんなうたが残っています。かつては高野街道の宿場町として、花坂に8軒、矢立に3軒の宿屋があり、にぎわいました。現在、「志賀－高野山トンネル」が開通し、世界遺産『高野山』への交通が大変便利になりました。花坂名物の『やきもち』は、高野参りのおみやげとして有名です。ふもとの慈尊院から高野山に通じる180町の表参道を『高野山町石道』といい、開山のおり空海が卒塔婆をたてて道しるべとした道です。鎌倉時代に石造りの五輪塔形の町石が1町（109町）ごとにたてられました。

「細川地区」

南海電鉄紀伊細川駅及び紀伊神谷駅周辺の地域です。

この地域の児童は、スクールバスを利用して通学しています。

紀伊細川駅を降りてすぐの所に、細川のお宮さん「八坂神社」があります。

毎年お盆の時期には、五穀豊穡のため傘鉾祭りが行われています。

また、かつて「高野紙」が盛んに作られていた地域で、その伝統を受け継ごうと地域の方々が紙漉技術の伝承に取り組んでいます。